

令和8年度 湯沢市雄勝郡中学校総合体育大会を終えて！！

6月13（土）・14（日）に湯沢雄勝中学校体育連盟が主催する中学校総合体育大会が開催されました。今年は剣道（湯沢剣心会）、柔道（小町柔道クラブ）、陸上競技（Fun Run YUZAWA JAC）、卓球（TTC YUZAWA SNOWBREAKERS）の各競技に地域クラブとして参加しました。

どの競技においても、これまでの練習で培ってきた自信を基に正々堂々と戦っていました。自分が所属する学校においては団体戦（チーム）が組めない状況でも、地域クラブとしてチームを編成し、その一員として参加することができました。また、活動の幅を広げる意味で、従来、活動している種目とは別の競技に参加した生徒もいます。これは、複数の競技種目に携わることができる地域クラブ活動のメリットの一つと感じています。

地域クラブとして総合体育大会に参加した生徒・保護者の一部の方々の感想などを次ページ以降に掲載しましたのでご覧ください。

地域クラブ活動状況



ハンド

男子ハンドボールの地域クラブ活動については、新チーム始動に向け、現在、実施体制の整備を進めています。

子どもたちが安心して活動できる環境となるよう、関係団体等と協議を行いながら、準備を進めています。

また、保護者の皆様の負担軽減を図るため、市による支援制度を活用しながら、円滑に活動を開始できるよう準備・調整を進めています。詳細については、決まり次第お知らせいたします。

野球



6月30日、湯沢雄勝野球連盟が第3回地域展開説明会を開催しました。

各中学校とスポーツ少年団の保護者会代表者などを対象に、地域クラブ活動のあり方やチーム編成などについて説明し、共通理解を図りました。また、野球連盟からは、地域クラブの事務局体制について説明がありました。

本市としての支援の内容や平日と休日の活動の接続などについて質問が出されました。

次回は、実際の指導体制についての話し合いを行い、秋季大会以降、地域クラブ活動を開始することを予定しています。

【重要】部活動の地域展開（地域クラブ活動）に伴うスポーツ保険の適用について

部活動の地域展開に伴い、平日（学校）と休日（地域クラブ）で活動形態が異なる場合があります。これにより、万が一の事故・ケガの際の保険適用は、以下の基準で判断されます。

- ・誰が主催した活動か
- ・誰の管理下で実施された活動か

万が一の際は、速やかに学校または地域クラブへご連絡ください。



剣道

湯沢剣心会



【大会結果】

- 男子 団体・・・準優勝
個人・・・（全県大会出場者なし）
- 女子 団体・・・優勝（全県大会出場）
個人・・・優勝 高橋颯乃花（湯沢南中学校）
3位 嵩下涼（湯沢南中学校）
（全県大会出場）



COMMENT

スズキ ソウスケ

【2年 鈴木 颯介さん（湯沢南中学校）】

あの日の朝は、少し緊張していたけれど、今までしっかり練習してきたから大丈夫という気持ちで会場に向かいました。僕が剣道を始めたのは小学校4年生からです。父が剣道をしていた、進められたのがきっかけです。中学生になった今では、自分の目標を持って稽古に励んでいます。中学1年生の頃から始まった地域クラブの活動で、始めは上手くまとまらずに戸惑いがありました。今は、他校の仲間と練習したり、色々な先生方から教えてもらうことが良い刺激となっています。郡市総体では、良い結果を残すことができなかったけれど、良い試合だったと先生方や周りのみんなから声をかけてもらってうれしかったです。来年は中学校最後の総体になります。悔いの残らないように残された時間を文武両道で頑張りたいと思います。

COMMENT

タカハシ ソノカ

【3年 高橋 颯乃花さん（湯沢南中学校）】

私は今まで剣道の試合の中でなかなか結果を出すことができませんでした。団体戦では今まで大将を任せてもらうことが多かったけれど、大将という役目の重みを感じ、そのプレッシャーから、自分らしい試合が出来ずに、結局は負けるという悔しい経験をたくさんしてきました。また、個人戦ではあと一步のところで負けてしまい、なかなか上位に入れませんでした。だから私は、最後の総体では自信をもって試合ができるようにとにかく一生懸命練習しました。練習している中で私は特に、いつどんな場面でも対応できる足づくりを頑張りました。その結果、今回の大会では個人、団体で優勝することが出来ました。今まで練習を頑張って本当に良かったと思いました。全県ではさらに足づくりを頑張って、いつ相手が来ても対応できるようにしていきたいです。また、全県が中学校最後の剣道大会にならないよう、団体戦では大将の役割をしっかりと果たし、みんなを東北大会に連れていけるように頑張りたいと思います。また、個人戦でも慎重かつ大胆に、自分らしい試合ができるよう頑張りたいと思います。

COMMENT

タカハシ ノブカズ

【保護者 高橋 伸和さん】

今回は湯沢剣心会として初めての郡市総体出場となり、全県出場を目標に最後まで全力で戦う子供たちの姿が印象に残りました。

地域移行では先生方や指導者の皆様が子供たち一人一人に寄り添い、温かく支えてくださったことに心より感謝しています。今の湯沢剣心会の形になるまでは、多くの方の尽力があり、努力があり作り上げられたものと思っています。子供たちも、練習を重ねる中で喜びや悔しさを分かち合いながら仲間との絆を深め、一つのチームとしてまとまっていく過程は決して平坦なものではありませんでした。

これまでのすべての経験が、子供たちの成長へとつながり、努力することの大切さ、努力が報われることを、身をもって経験したと感じています。沢山の方の汗と涙と努力で作られた湯沢剣心会女子チームは、子供たちのチームワークはもちろん、保護者同士も協力し合える温かい雰囲気があり、これからの更なる活躍に大きな期待を感じています。

柔道



小町柔道クラブ



COMMENT

キリタ ジュンペイ

【3年 桐田 洵平さん（雄勝中学校）】

中学生最後の郡市総体が終わった。会場に来たとき、今までの練習が頭の中をよぎった。

1年生の頃、初心者で入った私はたくさんの練習に疲れていた。まだ、慣れない中学校生活というのもあり、毎日がつらくなっていった。また、秋からは地域クラブでの活動が始まり、より厳しい練習が始まった。それにより、より苦しくなっていった。

2年生に入り、後輩もでき、教えることもあるようになった。新しい仲間ができ、少し華やかになっていった。また、当時の3年生が引退したあとには、私自身が団体戦に立つこともあったが、少しずつ力を付けることができた。

そして、3年生になって、全体を引っ張っていく立場になった。練習もよりきつくなっていった。昨年には仲間が一人やめて、今年も一人がけがにより離脱。まともにできる3年生は2人となってしまった。それでも、投げ出さずにやりきった。このこともあってか、今まで以上に力を付けた。

郡市総体の結果は課題が多かったかもしれない。しかし、ここで付けた力は無駄ではない。この力を全県、そして今後の生活に生かしていけるといいと思っている。

COMMENT

キリタ ユミ

【保護者 桐田 由海さん】

最後の郡市総体が終わりました。身体が小さく力もなかった息子は、やる気が出ない日もありました。それでも、途中で投げ出さず、最後まで練習に励み、大会に臨むことができました。小町クラブでは多くの指導者の方に見守っていただき、仲間と一緒に汗を流す中で、初心者だった息子が少しずつ上達していく姿をみることができました。親として誇らしく、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

【大会結果】

団体・・・優勝（全県大会出場）

個人・・・個人	50㎏	1位	桐田洵平（雄勝中学校）
	60㎏	1位	松田京也（湯沢北中学校）
	66㎏	1位	菅原柚来（湯沢南中学校）
		2位	築瀬大地（雄勝中学校）
	81㎏	1位	藤田透真（雄勝中学校）
			（全県大会出場）



【大会結果】

○男子

団体・・・4位

個人・・・5位 佐藤陽向（雄勝中学校）
菅諒介（雄勝中学校）
菅原豪（雄勝中学校）
（全県大会出場）

○女子

団体・・・優勝（全県大会出場）

個人・・・準優勝 佐々木桃子（湯沢北中学校）
3位 渡邊由惟（湯沢南中学校）
5位 織田結愛（湯沢南中学校）
伊藤ほのか（湯沢南中学校）
（全県大会出場）



COMMENT

ワタナベ ユイ

【3年 渡邊 由惟さん（湯沢南中学校）】

今回の郡市総体では、私たちのチームが目標にしていた団体優勝（TTC YUZAWAとして初優勝）、そして個人では第3位という成績を獲ることができて良かったです。団体戦では、今までチームの皆と力を合わせて練習してきたことが存分に生かされ、その積み重ねが郡市総体での団体優勝に繋がったのだと思います。TTCでは、5月から平日の練習も行っていて、それがチーム力の向上や一人一人の技術の向上にも役立っているのだと感じています。7月に行われる全県総体大会に向けて、今回の郡市総体で出た改善点をこれからの練習で直し、団体での全県優勝を目指してこれから1回1回の練習を大切に頑張っていきたいです！！

COMMENT

ササキ リョウ

【保護者 佐々木 陵さん】

TTC YUZAWAの活動開始から約1年が経ちました。事務局の方々を中心に運営・活動をしており、今年度からは日曜日の練習だけではなく平日練習も試行開始しております。登録選手が多く大変さもありますが、コーチ陣も多彩で個人のレベルに合わせた中身の濃い練習が来ています。

先の郡市総体には、TTC YUZAWAとして初めて中体連大会に参加する事が出来ました。結果は、個人で7名(男子3名、女子4名)が全県出場、女子団体は優勝し全県総体出場と結果を残す事が出来ました。地域クラブとして、とても良いアピールになったと思っています。特に女子団体チームは東北大会を目標にモチベーションを高く持ち、雰囲気良く、全県大会に向けて練習に励んでいるところです。

これまで活動してきた中で、練習場所、練習方法、平日練習など色々な面で課題が見えた部分がありました。今後は完全移行に向けて、事務局と保護者会で意見を出し合い試行錯誤しながら改善し、今後の活動に繋げていきたいです。



Fun Run YUZAWA JAC



【大会結果】

○女子

共通走り幅跳び	2位	森友那	（湯沢北中学校）	（全県大会出場）
共通800m	5位	石山陽絆	（湯沢北中学校）	（全県大会出場）

COMMENT

モリ トモナ

【1年 森 友那さん（湯沢北中学校）】

共通走り幅跳びに出場しました。踏み切りの足を合わせることに気を付けましたが、2回ファウルしてしまい、次で失敗すると失格になるので、3回目の試技はとても緊張しました。左右バラバラに着地してしまい、目標には届きませんでした。2位に入ることができました。

全県大会では、踏み切りや着地の足に気を付けて、1cmでも遠くに跳べるように頑張ります。

COMMENT

モリ アイコ

【保護者 森 愛子さん】

中1の娘は、新しくできたハンドボールのクラブチームに入りましたが、熊事情もありラントレができずに困っていたところに、小学生の時に入団していたFun Run YUZAWA JACのコーチから「一緒に走りませんか」とお声を掛けていただきました。JACに所属していたことで、ランニングだけでなく今回の郡市総体で、小6の全県大会で結果を出せずに終わった走り幅跳びに再挑戦できました。競技を掛け持ちでできることや地域の競技の専門の方々にご指導いただける環境に、大変感謝しております。

娘自身は中学校生活によりやく慣れたようですが、学校での勉強や家庭学習、大会が重なり、オーバーワークで体調を崩したりするなど、両立することの難しさも感じているようです。この先どんな選択をしていくのか分かりませんが、運動が大好きな娘のチャレンジ心を、いつまでも応援していきたいと思っています。